

# 日本栄養・食糧学会中部支部

## 平成 30 年度 第 1 回 参与会 議事録

日 時 平成 30 年 6 月 16 日（土曜日） 12 : 00～13 : 00

場 所 静岡大学農学総合棟 2 階（209 室）

出席者 （参与）阿部稚里、新井英一、池田彩子、和泉秀彦、大森正英、小川宣子、小田裕昭、片山茂、北浦靖之、小林美里、合田敏尚、津田孝範、寺島健彦、長岡利、西村直道、早川享志、早瀬和利、日野真吾、堀尾文彦、三宅義明、村上太郎、森田達也

合計 22 名

書 記 西村直道

### 議 題

#### I 審議事項

1. 平成 29 年度事業報告（資料 1） （長岡前支部長）

資料に基づき、長岡前支部長より平成 29 年度事業報告について説明がなされ、承認された。

2. 平成 29 年度会計報告（資料 2） （北口前会計幹事）

資料に基づき、北口前会計幹事より平成 29 年度会計報告について説明がなされ、承認された。

3. 平成 29 年度会計監査報告（資料 3） （早川監事）

早川監事より平成 29 年度会計監査報告がなされ、承認された。

4. 平成 30 年度事業計画（資料 4） （森田支部長）

森田支部長より平成 30 年度事業計画が説明され、承認された。この際、森田支部長より学会発表賞の資格（若手研究員の取扱）を明確にする必要性について提案され、参与によるメール審議とすることとした。なお、参与会後に次回の参与会日程に不備が見つかったため、日程を 12 月 1 日とすることを周知した（6 月 18 日メール配信）。

5. 平成 30 年度予算（資料 5） （日野会計幹事）

資料に基づき、日野会計幹事より平成 30 年度予算について説明がなされた。合わせて、協賛団体が 1 社減少したため 120,000 円（12 社）となること、本部前渡金が確定し 479,000 円となること、会場費が 70,000 円となることが説明され、本予

算が承認された。森田支部長より協賛金を増やす必要性の有無について提議されたが、支部運営を円滑にできるのであれば、現状を維持していくこととなった。

## 6. その他

特になし

## II 報告事項

### 1. 平成 30 年度参与・代議員（資料 6, 7）（西村庶務幹事）

資料に基づき、平成 30 年度参与、代議員、本部理事予算について報告された。新参与として信州大の片山茂先生が紹介された。なお、本報告について修正が指摘され、本部理事に池田参与を追加し、本部理事 3 名とした。参与の資格に該当する方がいる場合、10 月以降に推薦をする予定であることを示した。

### 2. 平成 30 年度支部特別協賛団体（資料 8）（西村庶務幹事）

資料に基づき、平成 30 年度支部特別協賛団体について昨年度から 1 社（ポッカ サッポロフード&ビバレッジ株式会社）減少となったことが報告された。

### 3. 理事会報告（長岡理事）

長岡理事より、理事会報告がなされた。

### 4. 第 73 回大会の準備状況の報告と協力をお願い（合田会頭）

第 73 回本大会の合田会頭より準備状況に関する報告があった。実行委員会およびプログラム委員会の案も提示された。また、中部支部から多数の演題登録、および代議員、理事にシンポジウム企画の協力依頼がなされた。

## 5. その他

特になし

以上